

利用者 の声

無理し過ぎずに済み 助かっています

先日初めて利用し、電球の取り換えをしていただきました。

これまでは、がんばれば自分でできるかも・・・と無理してやってきましたが、足が悪く、後で体がつらくなることがあったので、お願いできてとても助かります。窓拭きなど、自分ひとりでは諦めていたことも手伝っていただけるので、より快適な生活を過ごせる気がしますね。また、来てくれるボランティアさんとお話するのもいい刺激になります。

人をお願いをすることに抵抗がある方もいると思いますが、実際に利用してみるとイメージが変わると思いますよ。



利用会員のFさん

協力者 の声

私も助けてもらう ときが必ず来る

2009年から協力会員として活動をしています。今はお手伝いする側ですが、自分も助けを必要とするときが来ると思うので「逆の立場だったらどうだろう」と意識しながら活動をしています。

完璧ではないかもしれませんが、自分ができることを自分のできる範囲でするだけでも喜んでいただけるのでうれしいです。

私自身もいろいろな出会いがあり、視野を広めるいい機会になっているので、お互いに「ありがとう」という気持ちを持てるのがすてきですね。

活動についての悩みを事務局スタッフに相談できるのも心強いです。



協力会員の
まえの のりこ
前野 紀子さん



利用の仕方は？

入会後に事務局が利用会員・協力会員の希望を聞き取りながら活動の調整を行います。

入会手続きについてはお問い合わせください。

<利用料金など>

○入会金

利用会員・協力会員とも 2,000円／1家族
(初回のみ)

○たすけ愛チケット

- ・利用会員はチケットの事前購入が必要
60分 700円 (販売は10枚つづり 7,000円)
※別途交通チケット 400円 (1回あたり) が必要
- ・協力会員は受け取ったチケットを事務局で精算
60分 500円+交通チケット 400円
※謝礼は寄付もできます

申し込み・問い合わせ

日常生活支援 たすけ愛ふくろう
(NPO法人 ホームヘルパーノア内)

☎892-2960

<http://www.fukuro.or.jp>



事業を担当する
市民活動促進担当課 石田係長

「たすけ愛ふくろう」の取り組みをモデルとして、地域の助け合いが広がることを期待しています！

住民同士の助け合い こんな活動もあります

■ほっ・とプラザ

「ほっ・とプラザ」では、高齢者や障がいをお持ちで日常生活のお手伝いが必要としている方(利用者)と、支援活動を行いたい方(協力員)の調整を行い、市内全域で在宅サービスを提供しています。

<支援活動の例>

調理、掃除、ごみ出し、除雪 など

協力員(有償ボランティア)を募集しています。
詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ

札幌市在宅福祉サービス協会 ほっ・とプラザ

☎272-4440

<http://www.sapporo-zf.or.jp/archive/plaza/>



11月16日(水)の「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」で紹介します。

